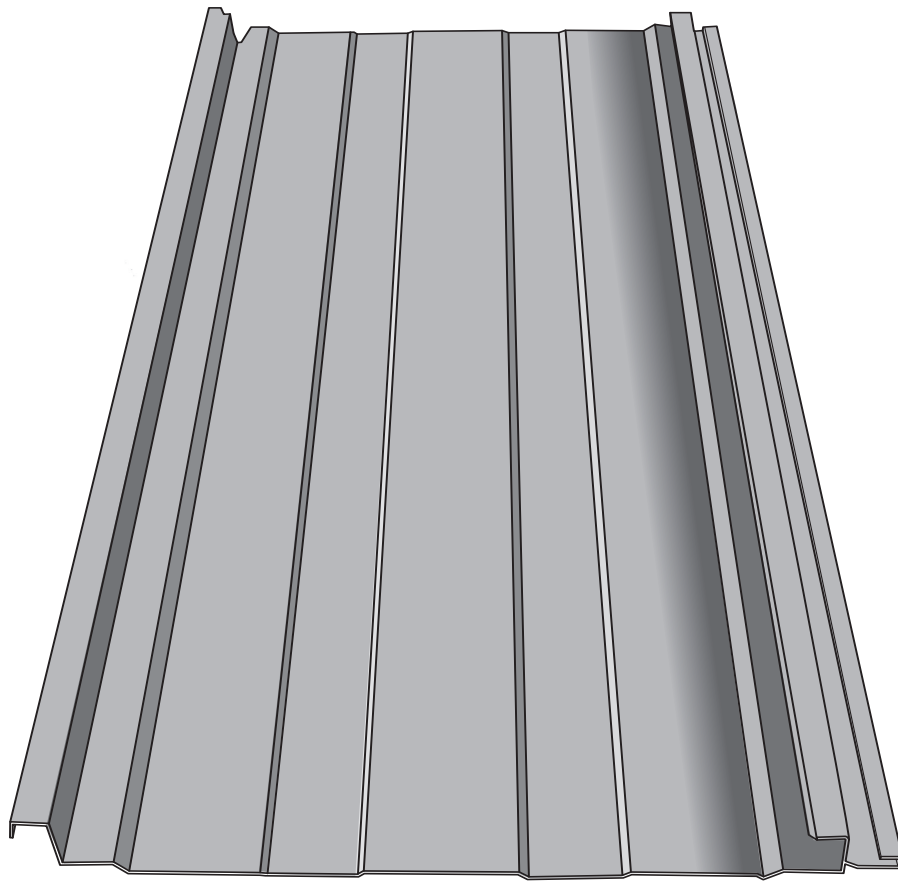


ハゼ シキ
馳式工法

タテ ヒラ ブキ
MS立平葺

施工要領書



株式
会社 **丸久商会**

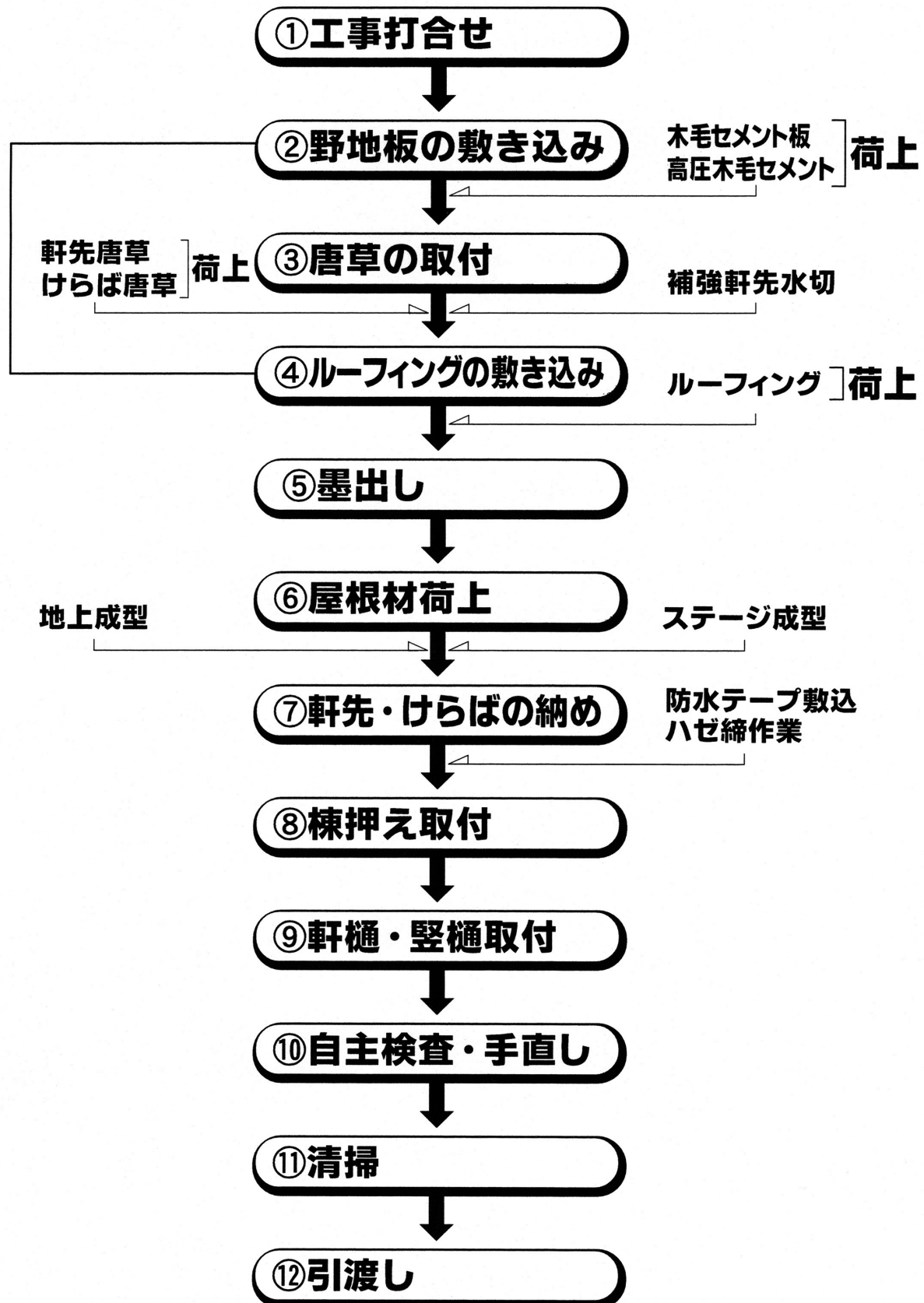
〒901-2223 宜野湾市大山7丁目4番10号

TEL.(098)897-0073
FAX.(098)897-0013

目 次

施工手順	1
1. 実測と下地の確認	2
2. 荷上	3
2-1 野地板の荷上	3
2-2 ルーフィングの荷上	3
2-3 鉄骨への荷降し	3
3. 野地板の敷き込み	4
4. 唐草の取付	4
4-1 軒先唐草	4
4-2 ケラバ唐草	5
5. ルーフィングの敷き込み	5
6. 墨出し	5
7. 本体形状	6
8. 結合方法	6
9. 防水テープの敷き込み	6
10. MS立平葺の荷上	7
11. 軒先部分の納め方	8
11-1 軒先の曲げ方	8
12. ケラバ部分の納め方	8
13. 棟部の納め方	8
13-1 棟立上げ工具にて溝板を先にたちあげておく方法	8
13-2 ハゼ締終了後に立ち上げる方法	9
13-3 棟押えの取付方	9
13-3-1 棟木使用	9
13-3-2 棟金具使用	9
14. ハゼ締	10
15. 軒樋の取付方	10
16. 現場成型	11
16-1 地上成型	11
16-2 ステージ成型	11
16-3 現場成型の要点	11
17. 付属品一覧表	12

施工手順

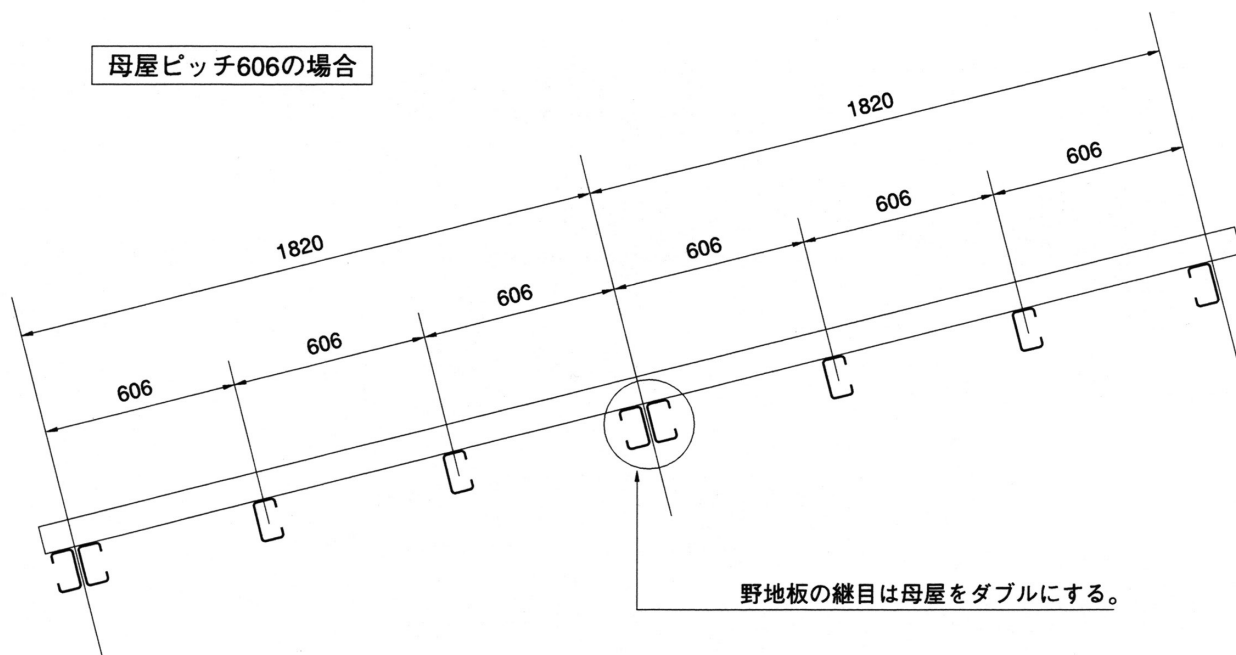


1.実測と下地の確認

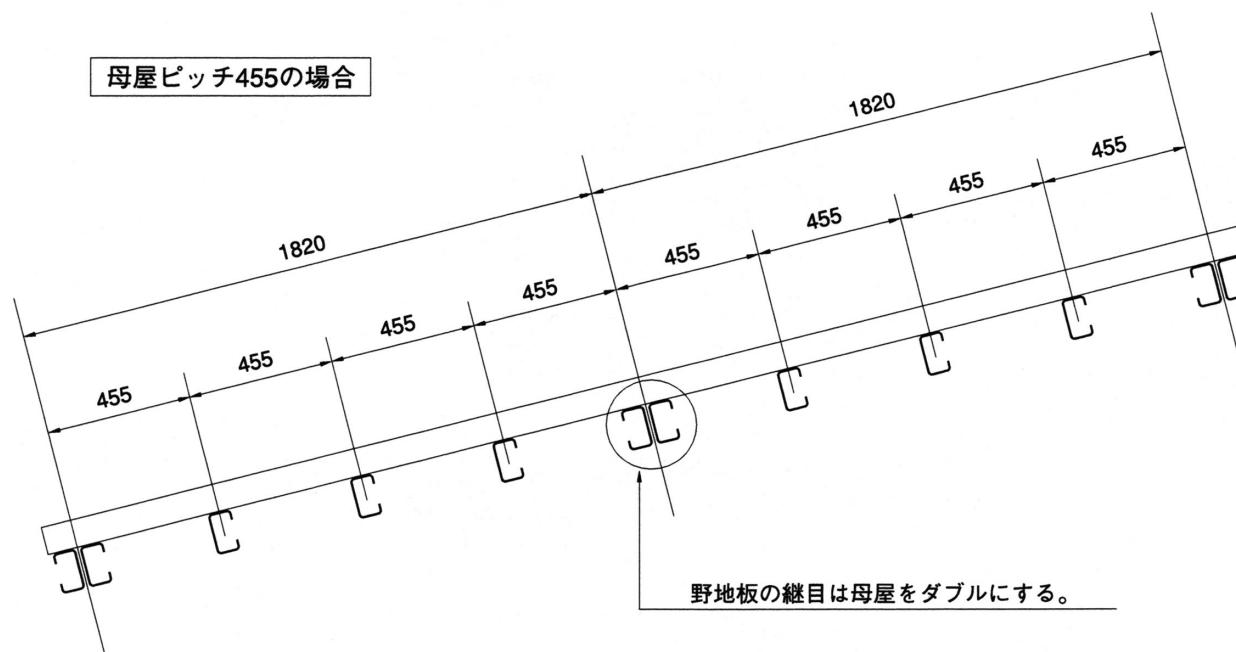
施工に先立ち屋根下地を実測するとともに鉄骨の状況を確認する。

野地板の標準寸法は $t \times 910 \times 1820$ なのでこれを受ける母屋は下図を標準とする。

母屋ピッチ606の場合



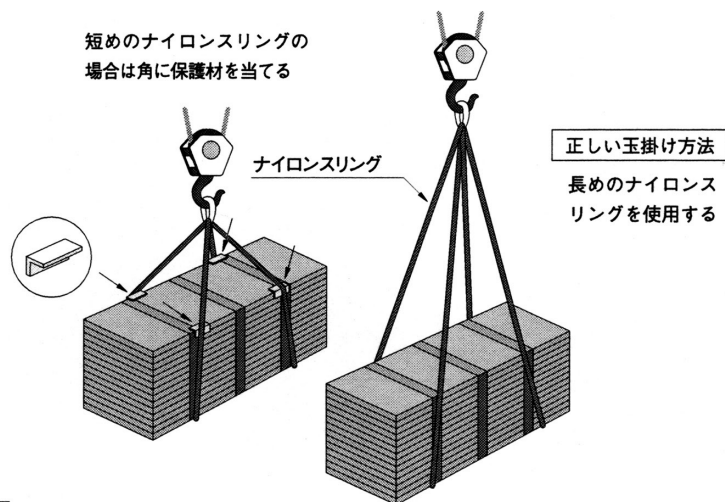
母屋ピッチ455の場合



2. 荷上

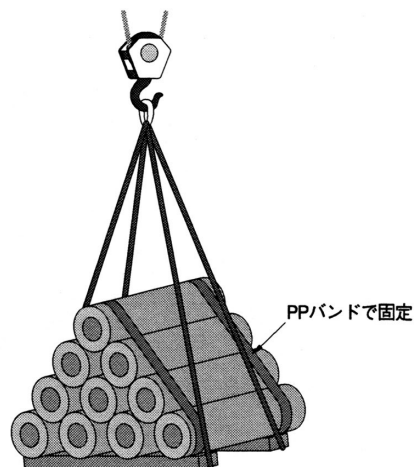
2-1 野地板の荷上

木毛セメント板やルーフィングを鉄骨に荷上するためには玉掛技能修了者が作業の安全について十分注意をし、適切な荷上用具を用いて行う。
吊り上げ用保護具、およびナイロンスリングを用意して野地板の角部分にキズをつけないように注意して荷上をする。



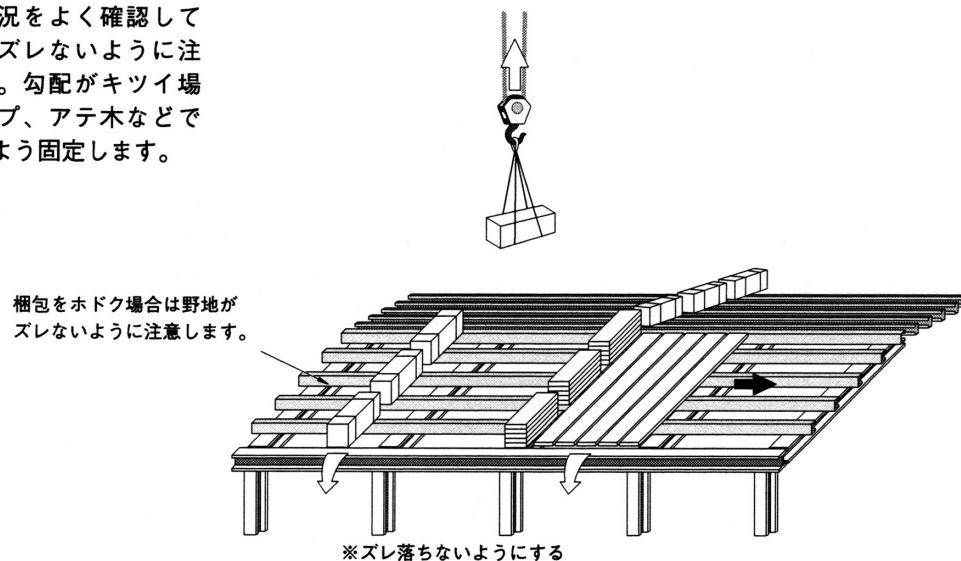
2-2 ルーフィングの荷上

ルーフィングをピラミット状に並べコロがないよう、PPバンド等で固定します。



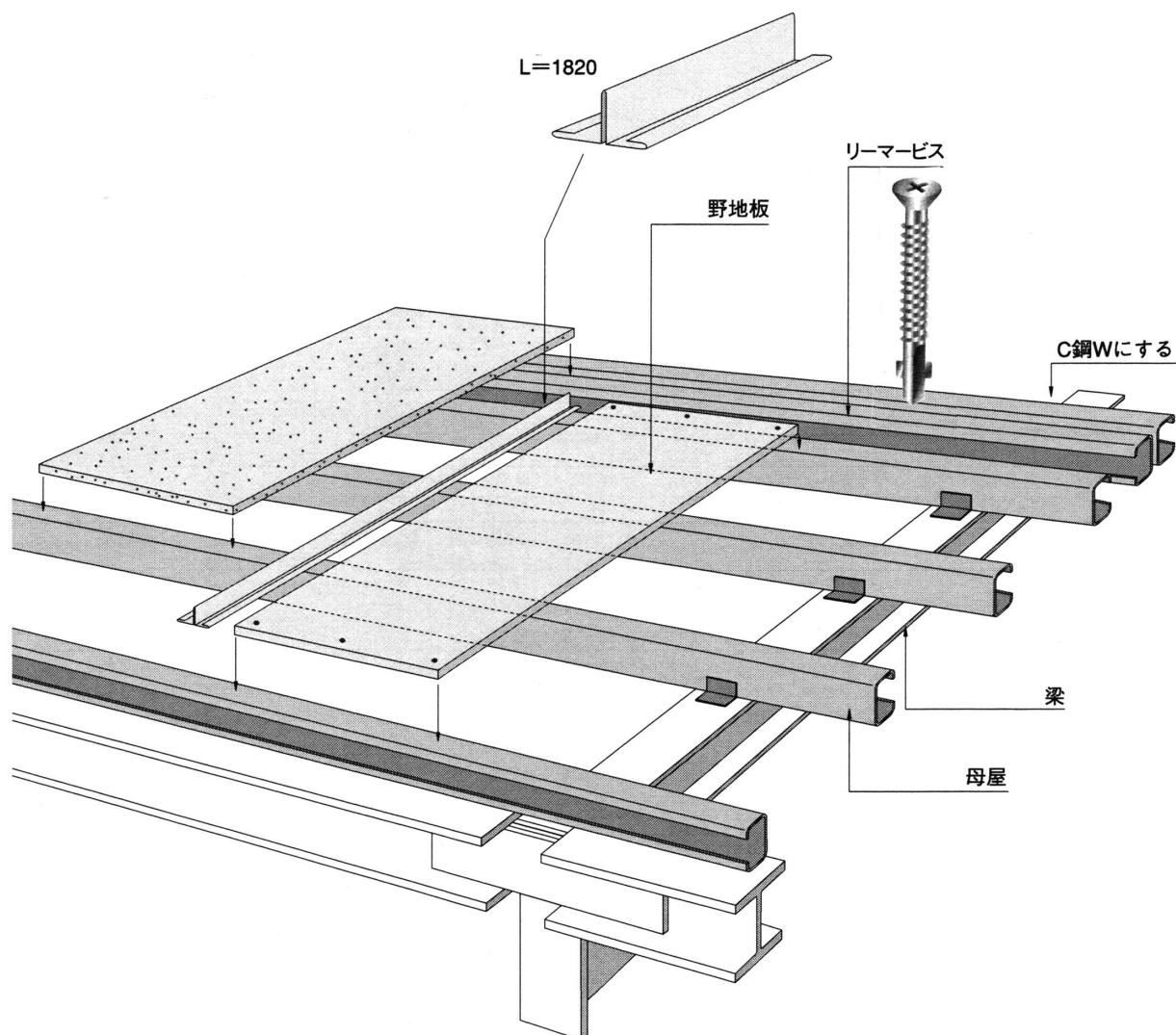
2-3 鉄骨への荷降し

仮置き状況をよく確認して野地板がズレないように注意します。勾配がキツイ場合はロープ、アテ木などでズレないように固定します。



3. 野地板の敷き込み

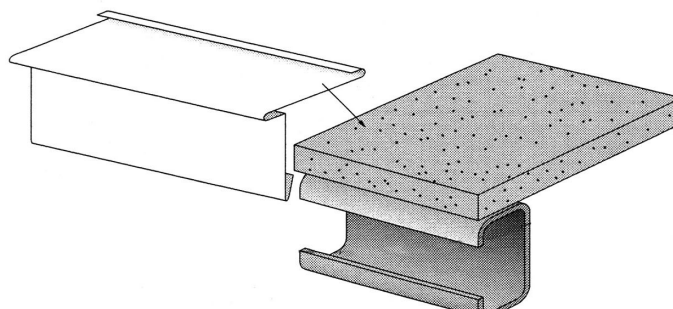
ジョイナーをC鋼の上に仮置きして、野地板（木毛セメント板、高圧セメント板等）を敷きこみます。母屋にセルフドリルビスで確実に固定します、梁、母屋の通りをよく確認して、野地板に段差が生じないように、平滑に仕上げるように注意します。



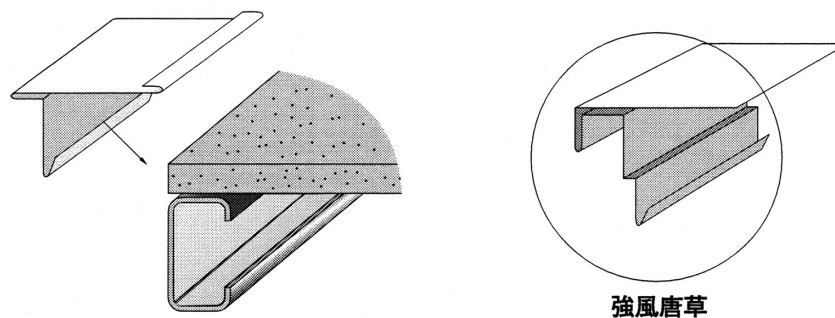
4. 唐草の取付

4-1 軒先唐草

唐草（軒先・ケラバ）を取付けます
軒先唐草とケラバ唐草の交叉点に配慮し侵入した雨水は軒先に排水できるようなこと、台風被害の多い地方は強風唐草を使用する。

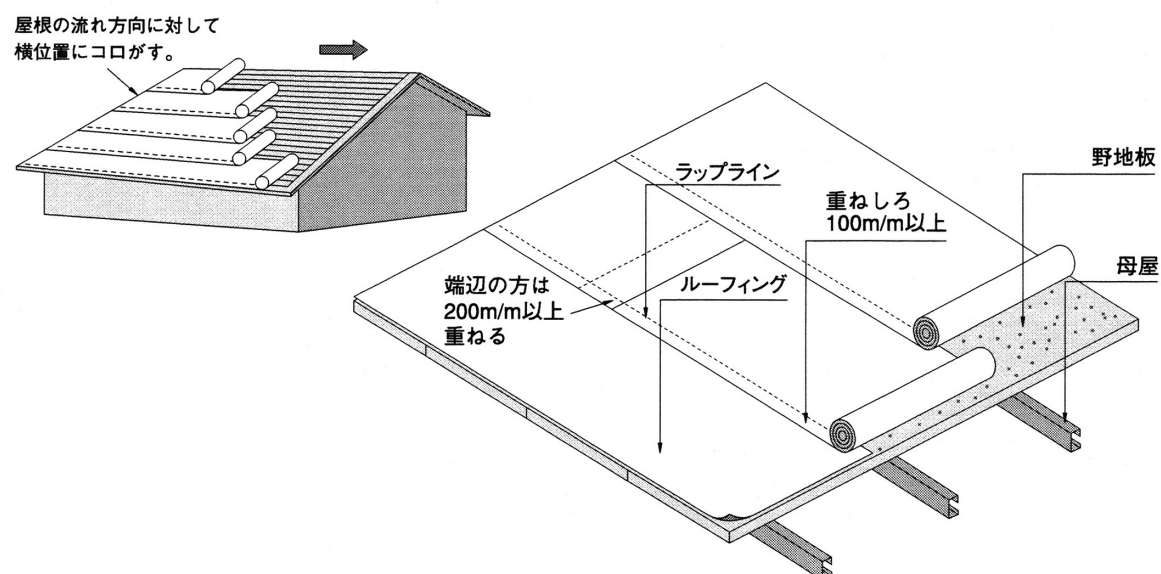


4-2 ケラバ唐草



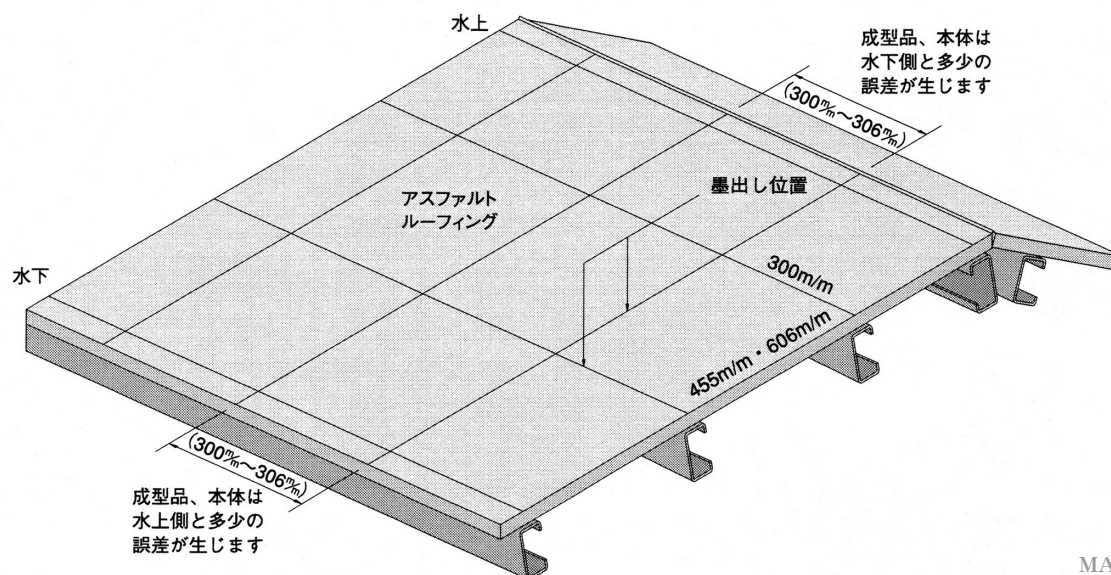
5.ルーフィングの敷き込み

野地板面に、アスファルトルーフィング940以上の防水性を有するシートを、重ね幅100m/m以上に、流れ方向に対して横位置に張り付ける。



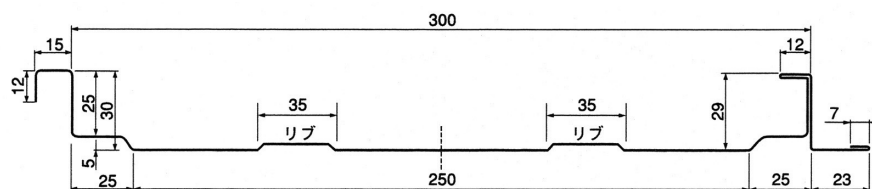
6.墨出し

母屋位置を確認してチョークライン等で墨出しを行います。MS立平葺の働き幅は300m/mですがロールフォミング成型の性質上、若干の誤差が生じます、成型品の原寸の水上、水下を測った上で墨出し、割付け寸法を決定して下さい。



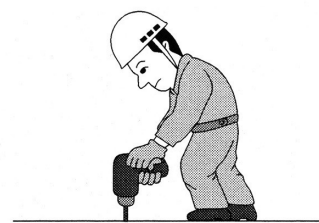
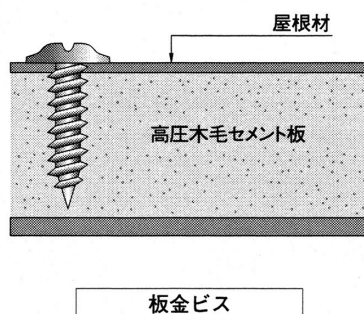
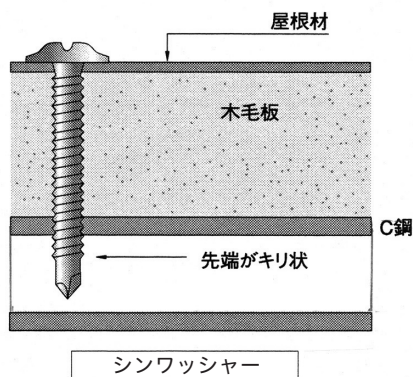
7. 本体形状

MS 立平葺は、従来からある互棒や、ワンタッチ式互棒のように通し、本体・吊子・キャップなどのような部品がありませんので屋根上でのとり廻し作業が大変楽になっております。



8. 結合方法

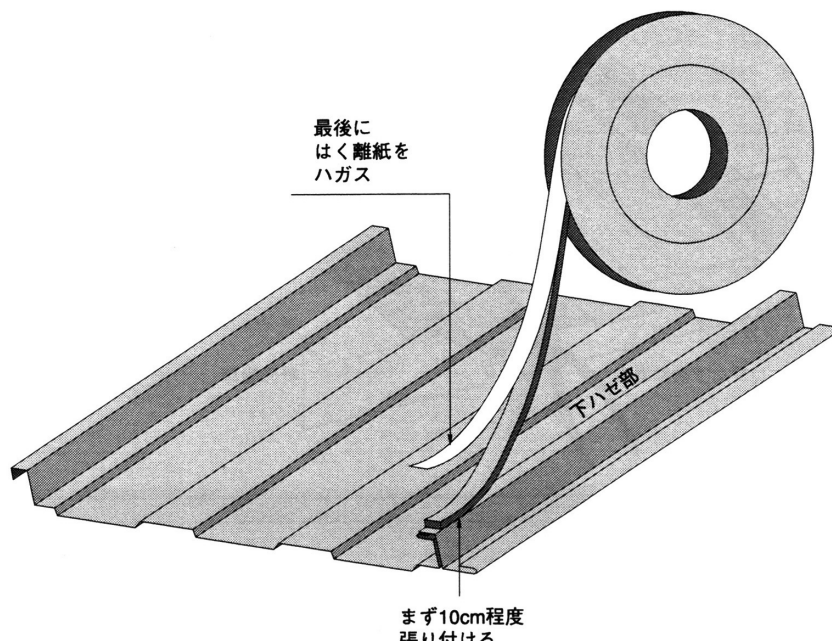
MS 立平葺の下地への留付は、木毛板等の柔らかい中間材を貫通しC鋼へ留付る場合はシンワッシャーを使用し、木材・コンパネ、高圧木毛セメント板など、野地板、そのものに引抜強度のある場合は板金野地ビスを用いて野地板に留付する。



いずれのビスも下地に対し垂直に打ち込み、スクリュードライバーのトルクを上げすぎてねじを切ってパカにならないよう注意する。

9. 防水テープ敷き込み(防水テープ工法の場合)

防水テープを下ハゼ部に10cm程度張り付ける。テープを、回転させながら下ハゼ部から、ズレないように張り付ける。張り付けが完了したら、はく離紙をハガシ、次の作業に移る。

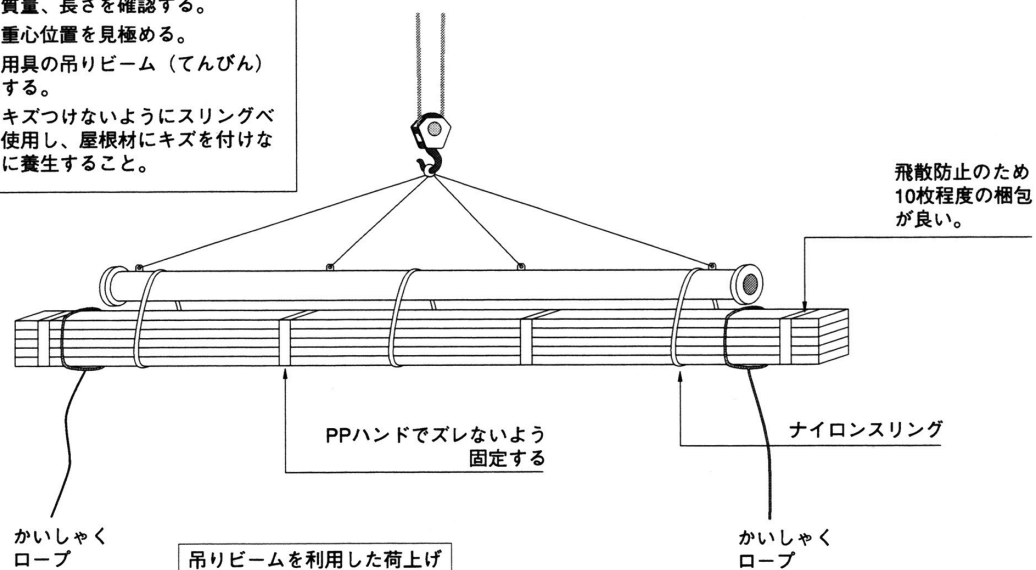


10. MS立平葺の荷上

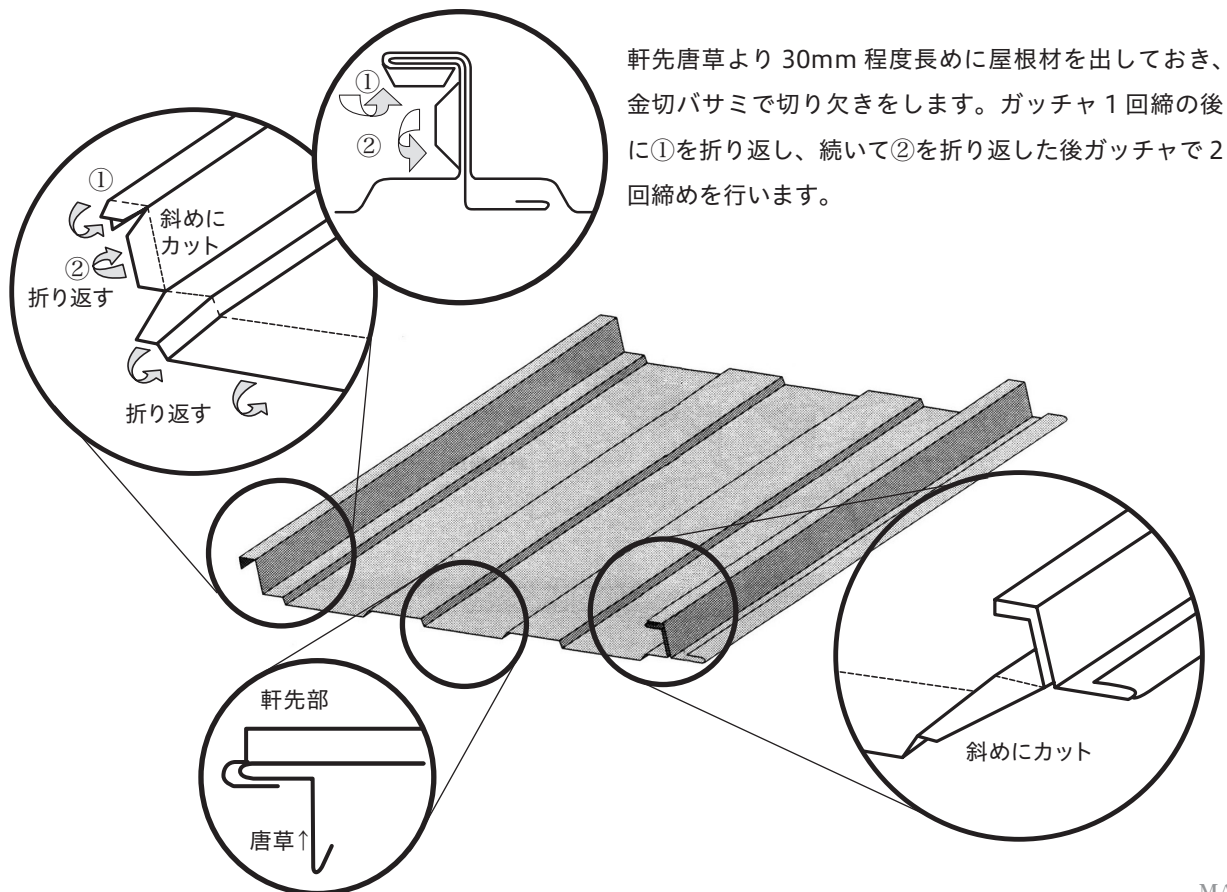
長尺物を荷上げするためには必ず玉掛用具の吊りビーム（てんびん）を使用し、製品にキズをつけないよう、ナイロンスリング等を使用すること。

荷揚げ作業の要点

- ①建築物の大きさを確認し、クレーン等の定格荷重を設定する。
- ②折板の質量、長さを確認する。
- ③折板の重心位置を見極める。
- ④玉掛け用具の吊りビーム（てんびん）を選択する。
- ⑤折板をキズつけないようにスリングベルトを使用し、屋根材にキズを付けないように養生すること。

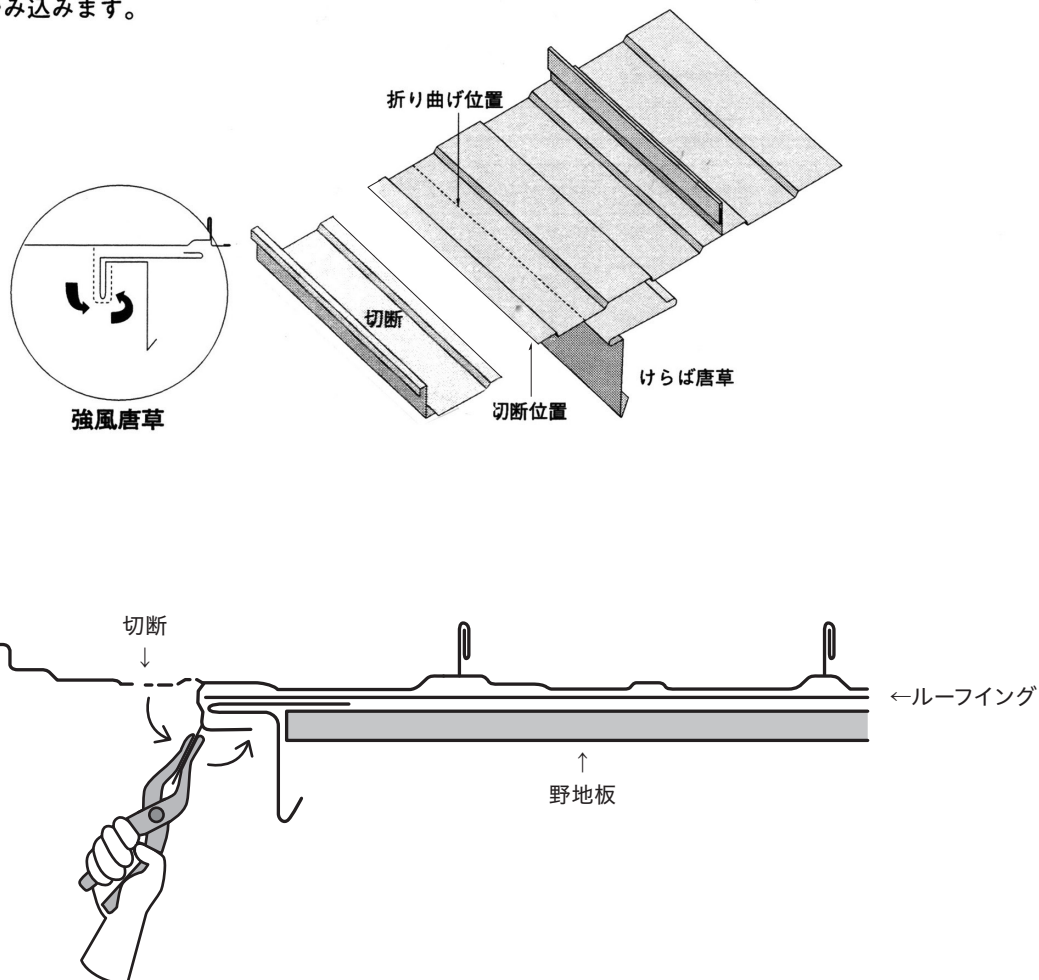


11. 軒先の曲げ方



12. ケラバ部分の納め方

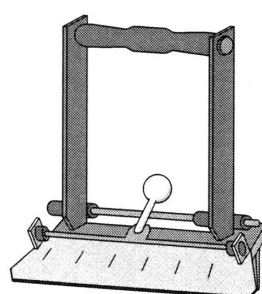
唐草の端部を確認して溝板に墨打ちして、金切りバサミ等で切断します。ツカミバサミで折り返してつかみ込みます。



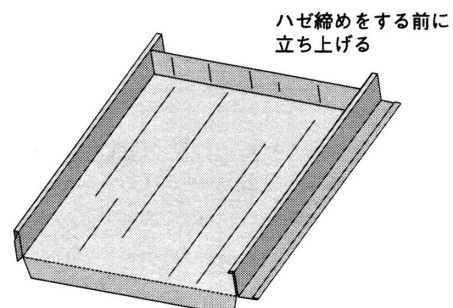
13. 棟部の納め方

13-1 棟立上げ工具にて、溝板を先に立ち上げておく方法

比較的に屋根材が短く、壁の取合などがある場合は軒先部の切り欠きや棟部の立ち上げを先に地上にて行っても良い。ハゼ締めをする前に立上げる。



立上げ機

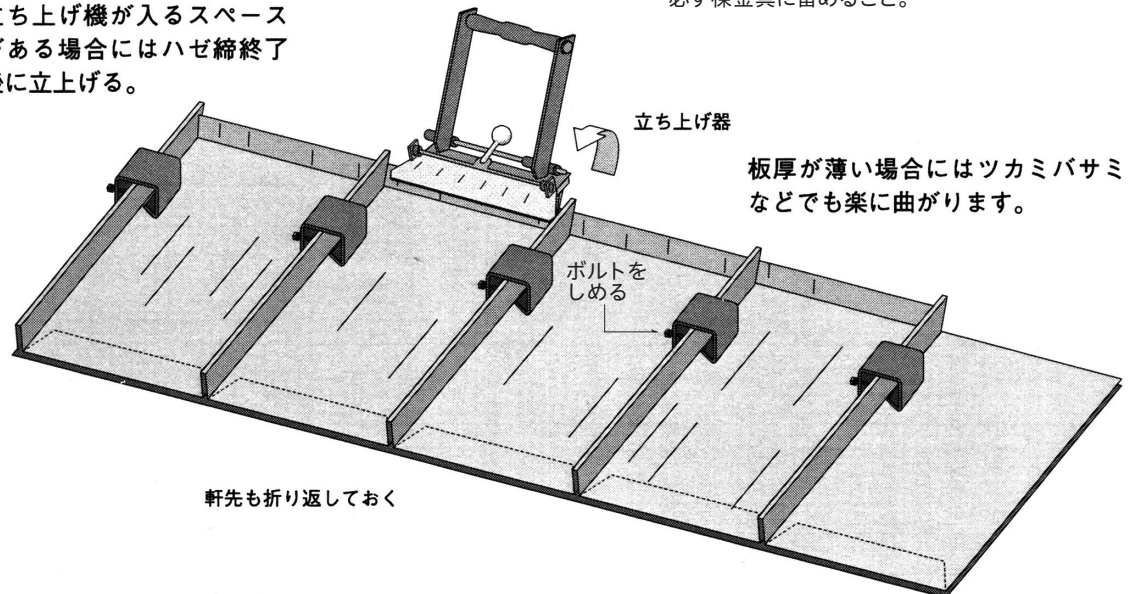


軒先の部分も切り欠いておく

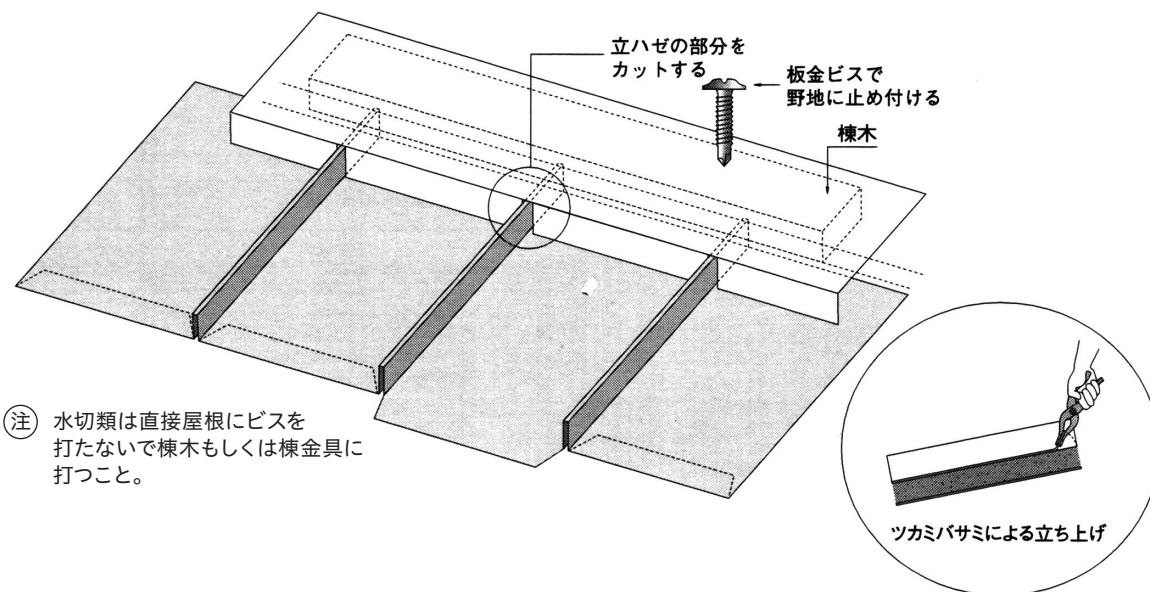
13-2 ハゼ締終了後に立上げる方法

屋根材が長尺の場合の時や
立ち上げ機が入るスペース
がある場合にはハゼ締終了
後に立上げる。

⑧ 水切類は屋根に直接留めないで、
必ず棟金具に留めること。



13-3 棟押えの取付方

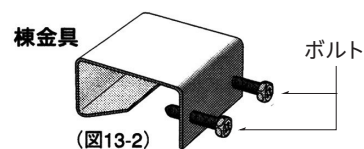


13-3-1 棟木使用

あらかじめ立ち上げてある溝板の水上部に、棟木を板金ビス等で下地にぬい込みます。棟押えの立平葺の立ハゼ部に当たる部分をカットして板金ビス等で棟木に止め付ける。

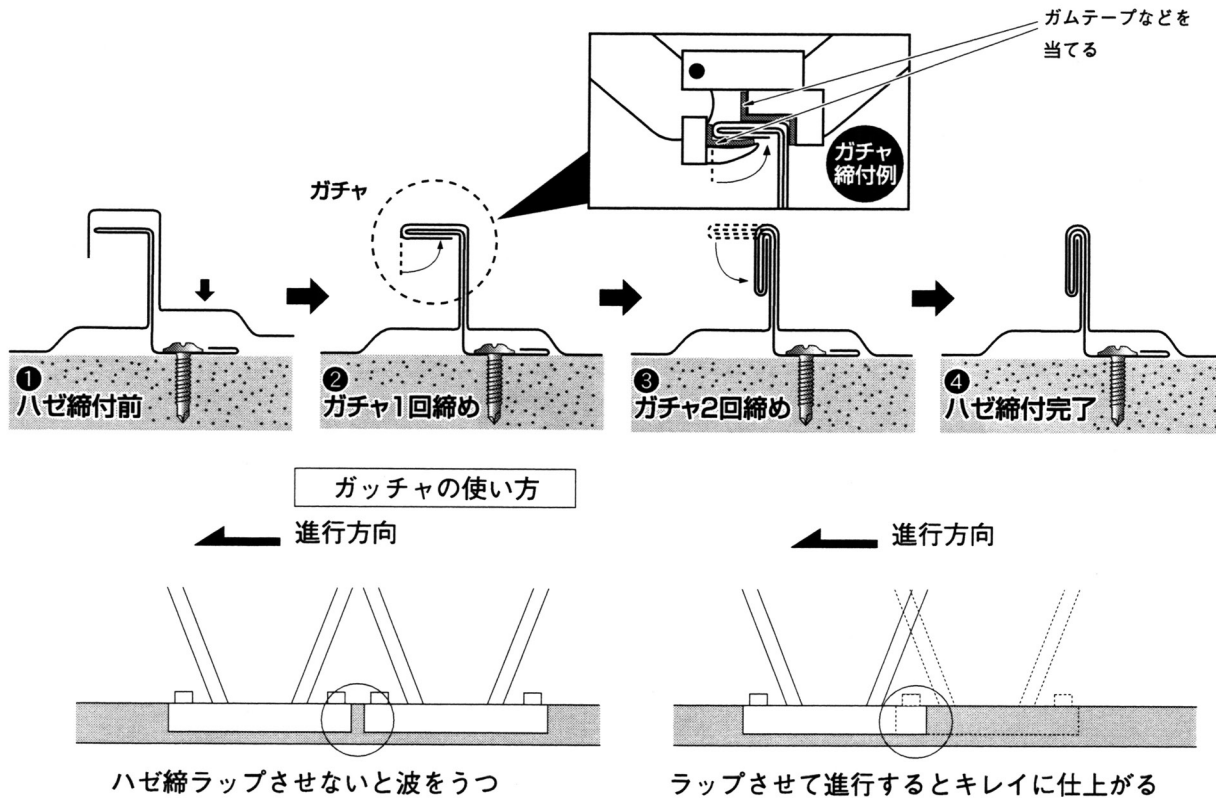
13-3-2 棟金具使用

棟金具を立ハゼにセットしてボルトを締め付けます。棟押えを棟金具にステンキャップビスで固定する。(図13-2参照)



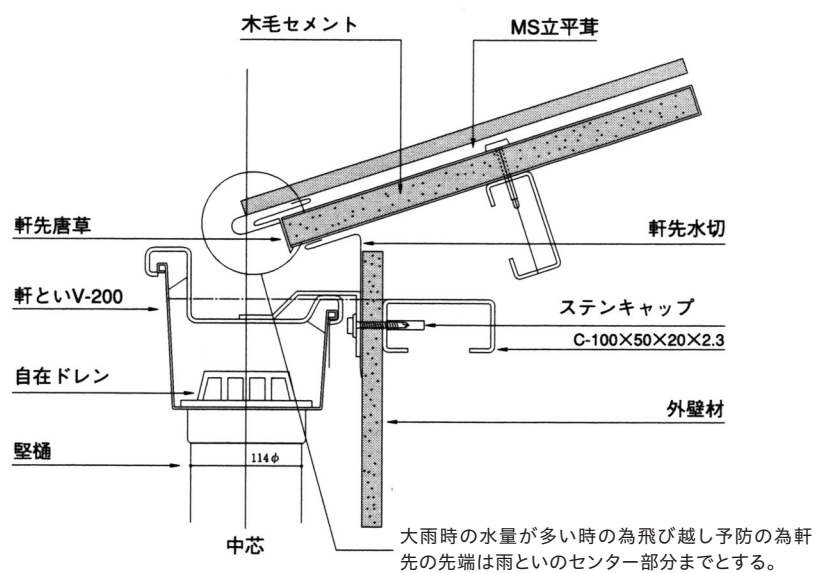
14. ハゼ締

手動式ガッチャを用いてハゼ締作業を行う。ガッチャで屋根材の塗膜をハガさぬようガッチャーと屋根材の接する面にテープ等で養生するとキレイに仕上がる。



15. 軒樋の取付方

とい受金具の間隔を600mm以下にとり、とい受金具を外壁材の上からC鋼にステンキャップビス等で固定する。樹脂製雨樋は熱伸縮による変形防止のため、伸縮継手又はじょうご等を用いる。

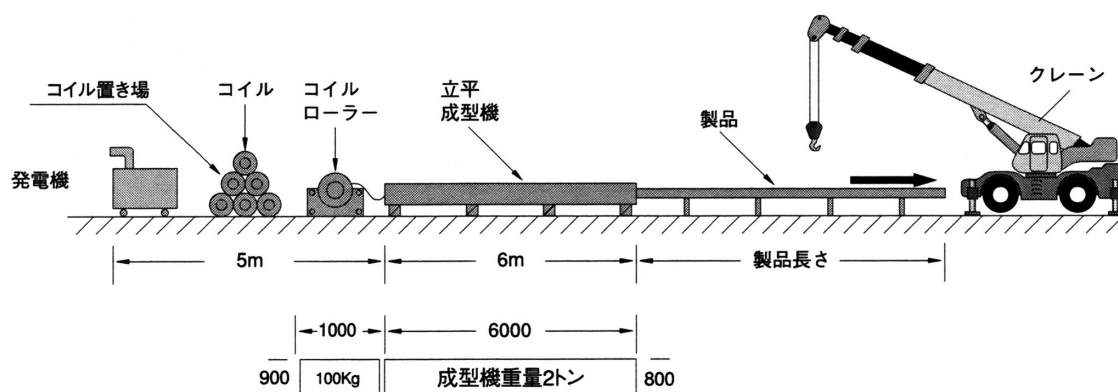


樹脂製 軒樋の取付

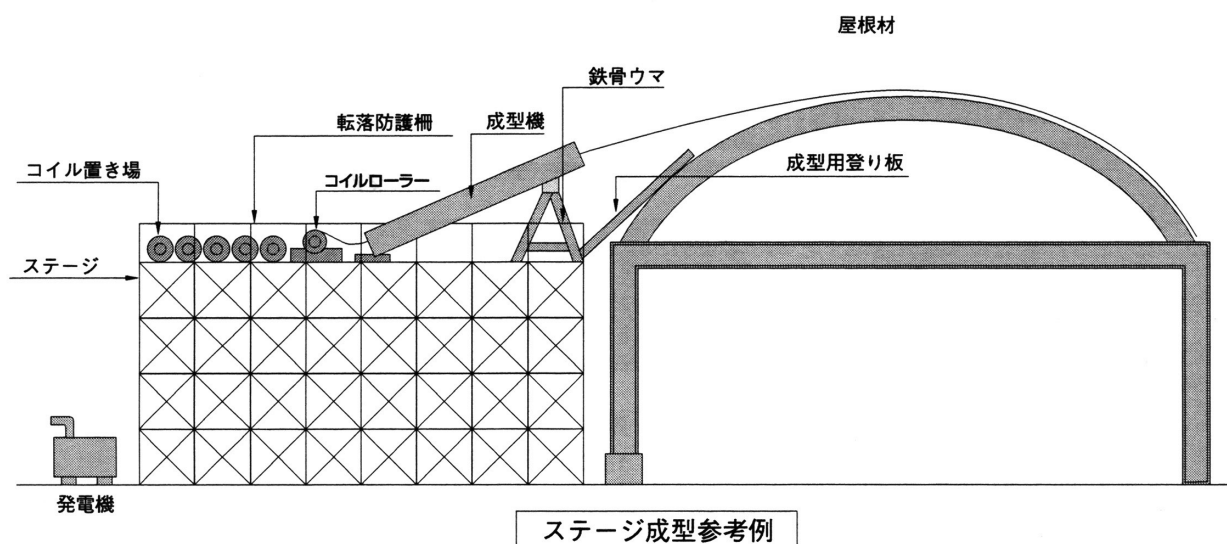
16.現場成型

通常、輸送可能長さを越える長尺品の場合、現場にて成型を行う。現場成型には地上にて成型をして、クレーンで荷上げをする地上成型と、直接、屋根に成型品を送り出すステージ成型の2通りの方法がある。

16-1 地上成型



16-2 ステージ成型



16-3 現場成型の要点

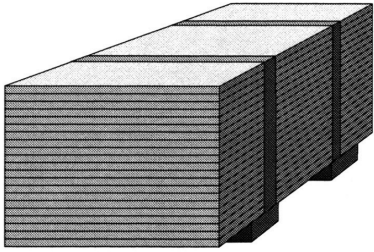
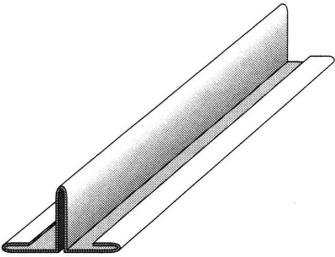
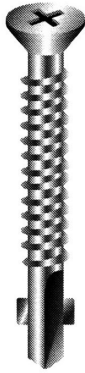
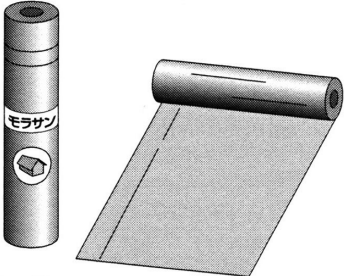
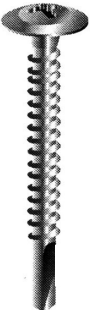
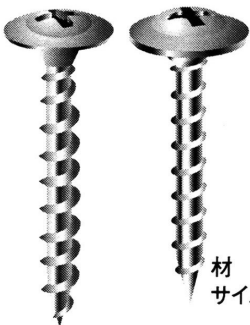
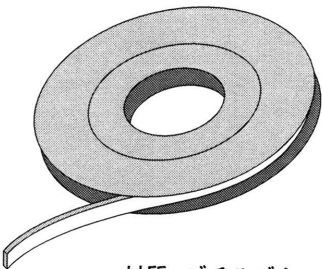
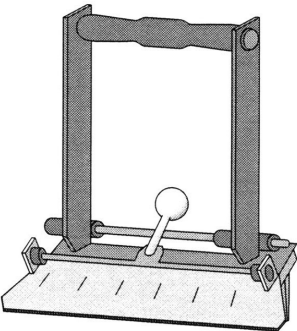
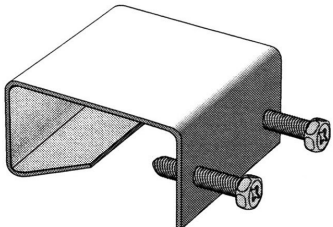
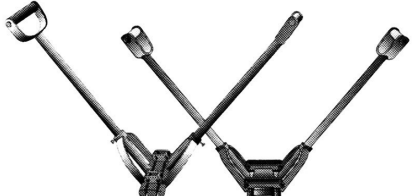
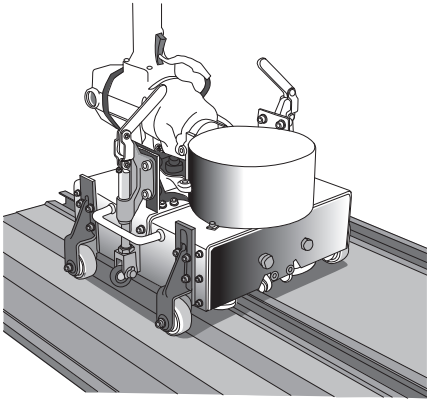
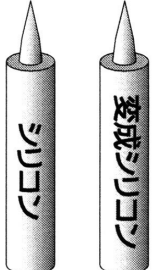
地上成型

- ①トラック等の搬入路の確保
- ②成型機の設置スペース
- ③コイル置場、発電機の設置スペース
- ④製品の長さのスペース
- ⑤クレーンの設置スペース

ステージ成型

- ①トラック等の搬入路の確保
- ②仮設足場の荷重計算
- ③高所作業での作業員等の安全対策
- ④クレーンの設置スペース

付属関連品一覧表

木毛セメント板  厚さ 25 × 幅 910 × 長さ 1820	ジョイナー  材質 ガルバリウム鋼板 塗装鋼板 長さ 1820m/m	リーマーフレキ (野地板固定)  材質 ユニクロメッキ // ステンレス 長さ 4×40 4×45
ルーフィング  モラサン1号 モラサンAD アスファルトルーフィング940	シンワッシャー  材 質 ユニクロメッキ ステンレス サイズ 5×35 5×45	板金野地ビス (ダンバ TM)  材 質 ユニクロメッキ サイズ 4.2×18 4.2×25 4.2×30
防水テープ  材質 ブチルゴム 厚さ 1.0m/m 幅 8m/m 長さ 100m巻 15m巻	立上げ工具 	棟金具  材質 亜鉛鉄板
手動式ガッチャー  1 工程用 2 工程用	電動シーマー 	コーキング材  カートリッジガン用